

平成23年度第4回京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議 議事要旨

日 時:平成24年3月28日(水)15:00～17:00

会 場:東京ガス(株) 川崎支店 7階 大会議室

主な議事内容

1 座長の選任について

- ・武藤座長の異動に伴い、宮田東燃ゼネラル石油(株)取締役川崎工場長が新座長に選任された。

2 ワーキンググループの取組みについて

(1)ユーティリティ共有化ワーキンググループ(JFE スチール株式会社)

- ・各企業の水素と窒素の過不足量等について、状況把握がなされたこと、今後、具体的な融通可能性を検討していく予定であることが報告された。

(2)跡地・遊休配管活用ワーキンググループ(昭和シェル石油株式会社)

- ・遊休の土地、配管、その他資産について、状況把握がなされたこと、今後、情報を集約しマッピングを行っていく予定であることが報告された。

(3)LNG 冷熱活用ワーキンググループ(東京ガス株式会社)

- ・冷却水など冷熱のニーズがあることは把握されたが、現状の地理的条件を前提とすると、距離や規制、投資コスト等の制約から、活用に向けたハードルが高く、早急に検討を進めることは難しいため、他のワーキンググループの進捗を踏まえて活動していく予定であることが報告された。
- ・将来的な活用可能性を見据え、検討を継続する価値はあるとの意見があった。

3 平成23年度の活動報告について(事業報告(見込み)及び決算(見込み))

- ・事業報告及び決算の見込みについて報告があり、監査を経た後、新年度に正式に承認を求めることとなった。

4 平成24年度の活動予定について(事業計画(案)及び収支予算(案))

- ・事業計画(案)及び収支予算(案)が了承された。

5 国、自治体からの情報提供

- ・今年2月に倉敷市で行われた「コンビナート連絡会議」の開催結果や、「まちづくりと一体となった熱エネルギーの有効利用に関する研究会」の取組み、コンビナート連携に関する予算案等について、資源エネルギー庁から報告があった。
- ・インベスト神奈川2nd ステップの要件緩和等について、神奈川県から報告があった。
- ・(仮称)川崎メカニズムの構築に向けた取組みについて、川崎市から報告があった。

6 その他

- ・川崎国際環境技術展への出展結果、委託業務報告書について報告があった。

以上